

まほらいな市民大学の様子

令和6年1月11日（木）

## 『 創造館の見学となつかしい映像の鑑賞 』

講師 伊那市創造館長 捧 剛太 氏



昭和5年に当時の近代建築の粋を集めた「上伊那図書館」が建てられ、平成22年5月には「伊那市創造館」としてリニューアルオープンされた会館で講座を行いました。

最初に捧館長から館内展示物の紹介がありました。そして、4つのグループに分かれて『昆虫食』『井上井月』『神子柴遺跡』『書庫』を順々に見学しました。続いて「なつかしい映像の鑑賞」を行い、16ミリフィルム2本『県政信毎ニュース NO44「若い力・信濃路にオリンピアの光」(1964年16分)』『見たか聞いたか伊那の里(1976年14分)』を観ました。ふだん見ることのできない貴重な資料や映像を見ることができました。

学生からは、「上伊那図書館時代以来、数十年振りに訪れました。多くの貴重な土器や石器が出土されており、太古にタイムスリップし当時の人々の暮らしに思いを馳せました。」「レトロな雰囲気の中、たいへん興味深く見させていただいた。」「書庫に初めて入りました。古い貴重な書籍の多さ、著書の幅広さに驚きました。」「16ミリフィルム映像で、60年前の東京オリンピックの聖火リレーの様子、ファンファーレの響き、西澤権一郎知事の姿などを見られてとても懐かしかった。」「映像の鑑賞で、昔の人々の生活、町並みなどあたたかさが感じられ、良いところはそのまま残ってくれるといいなあと思いました。」といった感想がありました。